



会長 猪 股 育 夫
 幹事 熊 谷 敏 明
 会報 鈴 木 彦 太 佐々木 源 悦
 布 施 孝 尚
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2487回例会 2015. 2. 12 No.31

本日の出席率

・本日の出席率 65.45%

ニコニコボックス

- ・猪股育夫会長 熊谷敏明幹事、初孫誕生おめでとうございます。これからはおじいさんと呼ばれるのですね。ゲストスピーカー加藤慶太様を歓迎申し上げます。
- ・鈴木彦太会員 2月11日故鈴木彦治のお別れ会に猪股育夫会長、布施孝尚市長ご夫妻はじめ皆様方に仙台までご多忙のところおいで頂き誠にありがとうございます。重ねてお礼を申し上げます。
- ・阿部泰彦会員 昨日、鈴木彦太会員の貴兄故鈴木彦治氏のお別れ会で献花させていただきました。ご冥福をお祈り申し上げます。本日のゲストスピーカー宮城県東部地方振興事務所、登米地域事務所の加藤所長に地方創成についてのスピーチをお願いしております。よろしくお願い致します。
- ・富士原裕子会員 一週お休み致しました。先日は歳祝いをして頂き誠にありがとうございました。本日のゲストスピーカーの加藤所長様には日頃大変お世話になっております。お話をご期待申し上げます。
- ・杉田広仁会員 十二指腸潰瘍で入院し、無事退院いたしました。
- ・布施孝之会員 ゲストスピーカーの加藤所長さんを歓迎して。
- ・飯塚仁哉会員 阿部泰彦会員のゲストスピーカーに期待して。
- ・佐藤幸一会員 県東部地方振興事務所の加藤所長さんのスピーチ大いに期待致します。
- ・高田次雄会員 おもてなし大賞、奨励賞、風土マラソンなどでダブル受賞、現在最高に輝いている阿部泰彦会員、今日のスピーチ楽しみにしております。

- ・菅野幸一郎会員 昨日、鈴木彦太会員の実兄鈴木彦治氏のお別れの会に参列して参りました。河北新報の一力社長や丸森元頭取、三井相談役などありとあらゆる経済人が集結され、大勢の甲問客であふれておりました。又、中田町の国道沿いにヨークタウン登米中田がいよいよ動き出しました。
- ・山田直志会員 阿部泰彦会員のゲストスピーカーのスピーチに期待致します。
- ・佐藤静市会員 阿部泰彦会員のゲストスピーカーのスピーチ楽しみに聞かせていただきます。
- ・菅原文之会員 今日のゲストスピーカー加藤所長さんを歓迎して。
- ・遠藤光則会員 阿部泰彦会員の代理スピーチ、加藤所長さんを歓迎致します。
- ・高橋義文会員 本日のゲストスピーカー加藤所長さんのスピーチをたのしみに期待致します。
- ・及川富男会員 ゲストスピーカー加藤様のスピーチに期待しております。
- ・江川元徳会員 先週のspeech時間のコントロールがうまくなく、又、speechもうまくなくてご免!!
- ・熊谷敏明幹事以下 ゲストスピーカー加藤様を歓迎。
村上武彦会員 佐々木崇会員 佐藤敬喜会員
佐竹孝行会員 佐々木源悦会員 岩淵正彦会員
小泉洋会員 菅原慶一会員 武川毅会員
岩淵栄市会員 大畑好司会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 猪股育夫会長

1月もあっという間に過ぎ、2月も半ばになってまいりました。だんだん昼の時間が長くなってきていますが、今冬にはあと数回は大雪が降るのではないかと思います。「災害は忘れたころにやってくる」と言われますし、「いつまでもあると思うな親と金、ないと思うな運と災難」ということわざもありますので、い

つどうなるかわからない油断できない昨今であります。昨年の冬にも車が駐車できないぐらい50センチを超える大雪が土曜日、日曜日に降り、雪かきで大変な思いをしたことを思い出しておりますが、間もなく春が来るといことで新しい気持ちになっておきたいと思ひます。

さて、山口淑子ガバナーの訪問例会が、来週19日に職業奉仕・社会奉仕・青少年奉仕委員会の3委員会表彰例会に合わせて行われます。

C. K. ホワン R I 会長の今年度方針にのっとり、世界各国のロータリークラブで地域住民との触れ合いを目的にRC活動の一環として「ロータリーデー」が実施されます。佐沼クラブの3委員会表彰が「ロータリーデー」事業に該当するというので、昨年7月ガバナー公式訪問の時に決定されておりました。山口淑子ガバナーにはご多忙の中わざわざ訪問されることとなりますので、会員同士声を掛け合い万障繰り合わせの上多数の会員の出席をお願い致します。

また、昨日2月11日、鈴木彦太会員のご令兄鈴木彦治様のお別れの会が仙台勝山館で厳かに執り行われ、献花をして参りました。故人の生前のご遺徳が偲ばれる、会場に入りきれないくらい多数の来場者でありました。ここに改めまして謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

幹事報告 熊谷敏明幹事

- ・川崎大師RCより、会報が届きました
- ・4月に開催されます地区大会についてFAXにてお知らせしていますが、例会場に於きましても参加希望の名簿を回覧しますので、出欠の方よろしくお願ひします。

各委員会報告

- ・職業奉仕委員会 (菅原文之委員長)
来週行われます3委員会の表彰者推薦を締切りました。次週はよろしくお願ひ致します。

今週のスピーチ

「登米の視点 — 地域を将来につなぐ」
ゲストスピーカー

県東部地方振興事務所登米地域事務所長
加藤 慶太様

気仙沼市副市長在任中に東日本大震災が発生しました。甚大な被災対応の中から、広く全国各地域に共通する教訓や課題が示されています。それらの教訓や課題にどう対応すべきかについて、今日は登米市を中心に栗原市との対比もまじえ、地域を将来につなぐ視点から皆さんと一緒に考えてまいります。

大震災を振り返る。教訓・課題への対応・地域を将来につなぐと配布いたしました資料に沿って話を進めてまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

・大震災を振り返る：気仙沼市の被災状況ですが、死者、行方不明者、震災関連死の合計は平成26年7月1日現在1,378人で、人口が23年2月末日から26年2月末日の3年間で5,987人減少いたしました。

・大震災の教訓と課題：被災地が示した全国共通の課題として食料、産業、人口の3つを拾い出しました。



ゲストスピーカー、加藤慶太様

食料については、気仙沼では食べるものがほとんどなく震災発生後3日~4日目に登米市より米をいただきました。登米市の食料支援によって生きのびてきた訳で改めてお礼を申し上げます。そういった意味で食料は生命をつなぐのにとっても大切です。登米市の農業産出額は、米は県内1位、全国7位、畜産特に肉用牛は県内1位、全国8位で農業産出額は全体で県内1位、全国で23位となっております。ここに食料基地となっております。

こういった中で米価は昭和60年に比べたら大変下落しており、農業の取組方向として、農地集積、6次産業化と他産業との連携等考えていかなければなりません。

産業については、暮らしをつなぐのに重要でありませぬ。地域のエンジンだと思っておりますので、このところがしっかりしていることが必要だと改めて感じました。

人口の減少がクローズアップされております。その出発点は震災によって減少した沿岸部です。大きな減少でした。他の地域も減少がはじまっているということが昨今あきらかにされております。登米市の人口推移をみてみますと平成2年から減少に転じています。このままいきますと30年後には35%減となり、そして、日本創成会議が問題視していますのは、若年女性人口(20~39歳)が5割を切ったところは消滅可能性都市と位置付けており、こんなことがあっていいものかと思う訳ですが一応そういった位置付けにあります。これは今の現象の線をそのまま引張っていった話ですので、そこに政策というものが如何にしていくかということがポイントになります。

地域を将来につなぐ取組の方向性として：企業の技術高度化と人材育成、新規就農と若者定住、生涯現役社会の実現、地域の特性を生かす観光振興、子どもを地域で育てるという5項目をあげました。

地域を将来につなぐ明日への視点：震災復興のめざすものとして、安全・安心の確立、住居とコミュニティーの再生、産業再生と雇用再生、心の復興と人間の復興。大震災の教訓・課題を生かすものとして、地域の大地に根ざす農業と食料、地域の豊かさを生かす産業、地域の広い世代の共働、地域の子どもたちを育む夢。人を第一にする社会を登米市でも作ってほしいと思っております。

— 紙面の都合上要旨のみ掲載させていただきましたので、資料をご参照下さい。